



七中生徒炊き出し訓練



山本氏による阪神淡路大震災の体験



三角巾応急手当訓練

草薙奥で防災訓練 震災経験者の講演に住民が耳傾ける



AED応急訓練

12月7日、草薙奥地区において恒例の防災訓練が行われ、多くの住民や関係者が参加した。今年の訓練では、阪神淡路大震災を実際に経験した山本氏による講演が特別企画として実施され、災害時の判断や地域支え合いの重要性について、臨場感あふれる語りが参加者の心に響いた。

当日は、消防士の皆さんや第13分団のメンバーが防災指導を担当し、実践的な内容を取り入れた訓練が展開された。また、常葉大学の学生や7中の生徒たちも積極的に参加し、若い世代が地域防災に関わる姿が印象的だった。

参加者からは「これまでで最も学びの多い訓練だった」「地域が一体となる良い機会になった」といった声も聞かれ、今回の取り組みは大きな成果を残したと言える。

地域防災力の向上には、世代を超えた協力が欠かせない。草薙奥の取り組みは、その好例として今後も継続が期待される。

【草薙奥のたより】 冬の夜を優しく照らす「光のツリー」 🌲

寒さが少しずつ厳しくなってきましたが、そんな夜に心がふっと温まるような景色が、今年も私たちの街にやってきました。

県立大学入口バス停のすぐそば、2組の米山さんのお宅で、庭木を彩るクリスマスイルミネーションが始まっています。背の高い木を優しく包み込む光の粒は、青や白、赤、緑というとりどり ✨ 静かな住宅街の夜を、まるで絵本の中のように素敵に彩っています。

明かりが灯るのは、夕方の5時から夜の9時まで。お仕事や学校からの帰り道、バスを待つ少しの間に眺めて、「きれいだな」と笑顔になる方も増えているようです。

澄んだ冬の空気の中、キラキラと輝くその姿は、まるで夜空に向かって伸びる光のツリーのように。米山さんも「お散歩のついでに、ぜひ眺めていってくださいね」と話してくれました。

夜9時まで点灯しているので、夕食後のちょっとしたお散歩にもぴったりです。暖かくして、この季節だけの特別な輝きに会いに行ってみませんか？

い

